

別表4(第13条、第16条、第17条関係)

岩石採取計画認可申請書等の添付書類

1 岩石採取計画認可申請書に必要な書類は、次のとおりとする。

	書 類	様 式 又 は 内 容
1	区域明細書	要綱別記様式第16号の2
2	採取作業監督計画書	要綱別記様式第16号の3
3	岩石及び廃土・廃石の運搬方法及び運搬経路	要綱別記様式第16条の4
4	岩石採取作業工程表	要綱別記様式第16条の5
5	岩石採取跡地整備計画書	要綱別記様式第16条の6
6	跡地整備資金計画書	
7	跡地整備等連帯保証書	
8	採石業者登録通知書の写し	
9	申請者が権原を有することを示す下記の書面で必要なもの	岩石採取場で岩石の採取を行うことについて申請者が権原を有すること又は権原を取得する見込みが十分であることを示す書面
	ア 土地の登記簿謄本	岩石採取場の区域の土地の登記簿謄本又は登記事項証明書
	イ 契約書又は同意書の写し	1) 他人の土地で岩石を採取する場合は、岩石の採取を行う旨を内容とする、期間及び地番が明記された土地所有者との契約書又は同意書の写し (2) その他、土地の利用に関し第三者に対抗する権利を有する者との契約書又は同意書の写し
ウ 相続等を説明する書面	契約書又は同意書と登記簿謄本の所有者等が異なる場合には、その関係を説明する書面(例えば相続の場合は、戸籍謄本の写しと相続関係説明図)	
10	発生土量計算書	(1) 採取計画の期間中に採取可能な岩石、発生が予想される廃土石及び脱水ケーキ(以下「廃土石等」という。)の量を計算すること。 (2) 発生土量は、「岩石」と「廃土石等」に区分すること。 (3) 岩石の容積と重量の換算は、 $1\text{ m}^3 = 2.5\text{ t}$ で行うこと。

11	水理計算書	(1) 集水地域図を記載すること。 (2) 流出量及び水路等の通水能力を計算すること。 (3) 沈砂池、沈澱池等の処理能力を記載すること。 (4) 汚濁水処理施設を設ける場合は、その処理能力を記載すること。
12	廃土たい積場を確保していることを示す書面で必要なもの	岩石の採取に伴い発生する廃土石等のたい積を行う場所について申請者が権原を有すること又は権原を取得する見込みが十分であることを示す書面
	ア 土地の登記簿謄本	廃土たい積場の区域の土地の登記簿謄本又は登記事項証明書
	イ 契約書又は同意書の写し	(1) 他人の土地を廃土たい積場とする場合は、目的、期間及び地番が明記された土地所有者との契約書又は同意書の写し (2) その他、土地の利用に関し第三者に対抗する権利を有する者との契約書又は同意書の写し
	ウ 廃土石等の売買契約書の写し	発生した廃土石等を他へ売却する場合は、当該廃土石等の利用目的、搬出の場所、期間及び数量が明記された売買契約書の写し
13	廃土たい積場のたい積可能量計算書	廃土たい積場のたい積可能量を計算すること
14	他行政庁の許認可書等の写し	(1) 岩石の採取に係る行為に関し、他の行政庁の許可、認可その他の処分を受けることを必要とするときは、その処分を受けたことを示す書面又は受ける見込みに関する書面 (2) 許認可等の場所、期間等がわかるように、許認可書等は全項目の写しとするとともに、当該許認可等を受けるために提出した平面図等を添付すること。
15	岩石採取場に隣接する者の同意書又は意見書	岩石採取場に隣接する公共施設(鉄道、軌道、道路、水道、運河、港湾、河川、湖、沼、池、橋、堤防、ダム、かんがい排水施設、公園、墓地、学校、病院、図書館若しくはその他の公共の用に供する施設の敷地若しくは用地又は建物の敷地)の管理者の同意書又は意見書
16	現況写真	(1) 岩石採取場全景、採取切羽、沈砂池、汚濁水処理施設を撮影したもの (2) 認可申請1月以内に撮影したもので、できるだけ最新のもの
17	役員等一覧	要綱別記様式第25号

2 岩石採取計画認可申請書に必要な図面は、次のとおりとする。

	図 面	内 容
1	岩石採取場の位置図、兼運搬経路図 (5万分の1の地図)	(1) 岩石採取場の位置を赤色で表示すること。(国土地理院発行の地図が適当である。) (2) 岩石採取場とプラント(プラントを有していない場合は主に岩石を運搬する場所)が離れている場合は、岩石採取場からプラントに至る運搬経路を赤色で、プラントの位置を青色で表示すること。 (3) 岩石採取場から国道及び県道に至る経路を茶色で表示すること。
2	岩石採取場の周辺状況図 (2千5百分の1～5千分の1の地図)	(1) 岩石採取場の境界から300mの範囲の状況を表示し、次の事項を記入すること。 ア 採取場周辺の道路、河川等の公共施設、家屋、その他の建造物の位置 イ 主要施設の位置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 岩石採石場(切羽の位置方向)</li> <li>・ 砕石プラント(製品貯蔵施設を含む。)</li> <li>・ 製品及び廃土廃石のたい積場</li> </ul> ウ 発破危険区域及び見張り人を配置する位置 エ 岩石採取標識の設置場所
3	地籍図	(1) 原則として法務局備え付けの地籍図(岩石採取場の番号及び隣接地の番号を含む。)の写し (2) 地籍図が複数枚にわたる場合は、はり合わせたものの写しとするか、それぞれの地番のつながりがわかるようにすること。 (3) 地籍図には、採取区域、プラント、専用道路、たい積場等の位置を記入すること。 (4) 地籍図には、法務局名、字名、転写年月日及び作成者名を記載すること。
4	求積図 (5百分の1～千分の1の図面)	(1) 岩石採取計画平面図と同一とすること。 (2) 岩石採取場の用途区分ごとに求積すること。 (3) 総面積は、申請書の「認可に係る面積」と一致すること。
5	現況実測平面図 (5百分の1～千分の1の図面)	(1) 岩石採取計画平面図と同一とすること。 (2) 岩石採取場の区域を明示し、保全区域は緑色で、採取区域を赤色で着色すること。 (3) 沈砂池、沈澱池及び水路等は青色で、登坂道路は茶色で着色すること。 (4) 等高線には標高を記入すること。 (5) 継続認可の場合は、現況のベンチ高を記入すること。 (6) 現況写真の撮影位置及び撮影方向を記入すること。

6	岩石採取計画平面図 (5百分の1～千分の1の図面)	(1) 現況実測平面図を原図として岩石採取計画平面図を作成すること。 (2) 岩石採取計画平面図には、岩石採取計画に基づく最終形状を図示し、切羽の状況、登坂路の位置等を具体的に記載すること。 (3) 縦横断線を記入し、ベンチの計画高を記入すること。
7	縦断面図及び横断面図	(1) 縮尺は現況実測平面図と同じとすること。 (2) 縦横断線は、全体的な地形を把握できるよう原則として切羽の方向に対して直角に切ること。 (3) 岩石採取場の隣接地まで記載すること。 (4) 最終掘削計画線、最終埋戻し計画線を記載すること。 (5) 当該岩石採取計画で採取する箇所は赤色で着色し、1年間ごとの採取予定線を破線で記載すること。 (6) 当該岩石採取計画で盛土、埋め戻しを行う場合はその計画線を記載すること。
8	発破規格図	(1) 縮尺は任意とする。 (2) 穿孔長、穿孔径(ビット径)、穿孔間隔、装薬量等を図示すること。
9	破碎選別系統図	(1) 工程別及び種別に番号を付し、仕様、能力、動力、台数等を記載すること。
10	場内運搬系統図	(1) 積み込み位置、原石投入口(プラントが場内にならない場合は岩石採取場の出口)及びこの間の運搬経路を図示すること。 (2) オープンシュート方式を採用している岩石採取場においては、オープンシュートの位置及び方向を明示すること。 (3) 岩石採取計画平面図に併記してもさしつかえない。
11	転落石及び流出防止施設等の構造図	(1) 任意の縮尺とし、転落石防止施設、及び廃土石、製品の堆積に際し流出防止のために設置する施設の構造を図示すること。
12	汚濁水処理施設の構造図	(1) 縮尺は任意とする。 (2) 水路、暗渠、溜めます、沈砂池等の構造を図示すること。 (3) 沈砂池、沈澱池及び調整池については、表面積、容積を計算すること。
13	水洗処理系統図	(1) 工程別及び種別に番号を付し、仕様、能力等を記載すること。
14	廃土たい積場の実測平面図及び縦横断面図	(1) 縮尺は任意とする。 (2) 平面図には縦横断線を記載すること。 (3) 断面図には隣接地まで記載すること。 (4) 最終たい積計画線を記載すること。 (5) 当該岩石採取計画で新たにたい積する部分には黄色で着色すること。

3 岩石採取計画認可申請書添付書面等確認表

	書 面 名	様 式	確 認 欄	
			申請者	県
1	岩石採取計画認可申請書	様式第 16 号		
2	区域明細書	様式第 16 号の 2		
3	採取作業監督計画書	様式第 16 号の 3		
4	岩石及び廃土・廃石の運搬方法及び運搬経路	様式第 16 号の 4		
5	岩石採取作業工程表	様式第 16 号の 5		
6	岩石採取跡地整備計画書	様式第 16 号の 6		
7	跡地整備資金計画書			
8	跡地整備等連帯保証書及び関連書類			
9	採石業者登録通知書の写し			
10	申請者が権原を有することを示す書面			
	ア 土地の登記簿謄本			
	イ 契約書又は同意書の写し			
	ウ 相続等を説明する書面			
11	発生土量計算書			
12	水理計算書			
13	廃土たい積場を確保していることを示す書面			
	ア 土地の登記簿謄本			
	イ 契約書又は同意書の写し			
	ウ 廃土石等の売買契約書の写し			
14	廃土たい積場のたい積可能量計算書			
15	他行政庁の許認可書等の写し			
16	岩石採取場に隣接する者等の意見書等			
17	現況写真			
18	役員等一覧表	様式第 25 号		

	図 面 名	縮 尺		
1	岩石採取場の位置図兼運搬経路図	1/50,000		
2	岩石採取場の周辺状況図	1/2,500～1/5,000		
3	地籍図			
4	求積図	1/500～1/1,000		
5	現況実測平面図	1/500～1/1,000		
6	岩石採取計画平面図	1/500～1/1,000		
7	縦断面図及び横断面図	1/500～1/1,000		
8	発破規格図			
9	破碎選別系統図			
10	場内運搬系統図			
11	転落石及び流出防止施設等の構造図			
12	汚濁水処理施設の構造図			
13	水洗処理系統図			
14	廃土たい積場の実測平面図及び縦横断面図			

(注)1 添付を必要としないものについては斜線を引くこと。

## 跡地整備資金計画書（例）

### 1 採取跡における災害防止のための工事費用（採取計画に定められている工事）

	（工事単価）	（工事量）	（工事費用）
ベンチのり面保護工事	△△△千円	× □□□m <sup>2</sup>	= ○○○万円
ベンチ植栽	△△△千円	× □□□m <sup>2</sup>	= ○○○万円
掘採跡の充填	△△△千円	× □□□m <sup>2</sup>	= ○○○万円
排水溝敷設	△△△千円	× □□□m <sup>2</sup>	= ○○○万円
合計			○○○万円

### 2 必要資金確保の計画（上記1に必要な資金確保の方法）

① 自己資金	○○○万円
② 借入金	○○○万円
③ 採石災害防止準備金制度による積立金	○○○万円
合計	○○○万円

岩石採取計画認可申請書

※

整理番号	
受理年月日	
認可番号	シレイ
認可年月日	

年 月 日

宮崎県知事 殿

宮崎県収入証紙

(申請者は消印しないこと)

〒 - TEL( )

住 所

氏名又は名称及び

法人にあっては

その代表者の氏名 \_\_\_\_\_

登録番号 宮崎採石第 \_\_\_\_\_ 号

登録年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

採石法第 33 条の規定に基づき、次のとおり採取計画の認可を申請します。

1 岩石採取場の区域 (土地使用明細表を添付)

所在地	外 筆		
認可に係る面積  m <sup>2</sup>	内  訳	採取場面積	m <sup>2</sup>
		(今回の認可で採取する面積)	( m <sup>2</sup> )
		保全区域の面積	m <sup>2</sup>
		プラント、専用道路等の面積	m <sup>2</sup>

2 採取する岩石の種類及び数量

岩石名	砂岩、けつ岩、安山岩、凝灰岩、はん岩、その他( )			
数 量	認可期間中の採取量	t	月間採取予定量	t



3 採取の期間

期 間	認可の日		から		ヶ年間	
	年	月	日		年	月 日 まで
時 間	時から		時	操業予定年数	年間	

4 岩石の採取の方法及び採取のための設備その他の施設に関する事項

(1) 採掘方法 露天掘り , 坑内掘り  
 露天掘りの場合 階段掘り , その他( )

(2) 掘採手段 機械掘り , 手掘り

(機械掘りの場合)

階 段 の 高 さ	m	階 段 幅	m	計 画 階 段 数	段
掘 採 面 角 度	度	掘 採 方 向		保 全 距 離	m
ベンチ形成方法					
主 要 掘 削 機 械 器 具	名 称	能 力	台 数	備 考	
そ の 附 属 機 械					

(3) 火薬類使用の有無 有 ・ 無 小割発破の有無 有 ・ 無  
 (火薬類使用の場合) (発破規格図を添付)

火薬類の種類		爆薬 ( )		火工品 (電気雷管)	火工品 ( )	その他 ( )
月間の予定使用量		kg		ヶ	ヶ	
発破規格	せん孔の取り方	せん孔の方向	せん孔径	せん孔の長さ	1孔当りの装薬量	1回当りの装薬量
			cm	m	kg	kg

(4) 破碎選別の有無 有 ・ 無  
 ① 破碎選別設備の内容 (フローシートを添付)

区分	名称	能力 t/h	定格出力 KW	台数	備考

(注) 区分の欄は、破碎、選別、移送の別に記載すること。

② 水洗の有無 有 ・ 無

設備	機械名	能力 m <sup>3</sup> /h	台数
洗浄水	取水場所	平均使用水量 m <sup>3</sup> /日	貯水池(槽)の容量

(5) 運搬機械

(運搬系統図を添付)

用途区分	名 称	能 力	台 数	1ヶ月平均稼働時間

(注)用途区分の欄は、原石、廃土又は製品の別に記載すること。

5 岩石の採取に伴う災害防止のための方法及び施設に関する事項

(1) 予想される災害の態様及び範囲

(採石場付近の状況図を添付)

予想される 災害の区分	災 害 の 態 様	災害のおよぼす範囲	保 安 物 件 の 状 況
土地の崩壊 亀裂又は陥没			
騒音振動公害			
粉じん公害			
飛 石			
廃土、廃石及 び製品の流出			
汚濁水の流出			

(2) 災害の防止措置及び施設

予想される 災害の区分	災 害 防 止 措 置 及 び 施 設			
土地の崩壊 亀裂又は陥没	掘採面の高さ	m	掘採面の勾配	度
騒音振動公害				
粉じん公害	破 碎 選 別 機			
	ベルトコンベアー			
	堆 積 場 及 び 道 路			
飛 石	発 破 回 数	1 日 回	発破時間	
	危険区域の設定	有・無	見張人の配置	有・無
	発 破 予 告	有・無	方法	
	飛石防 止施設			

予想される災害の区分	災害防止措置及び施設				
廃土、廃石及び製品の流出	堆積場	廃土・廃石	面積	m <sup>2</sup> 、容量	m <sup>3</sup>
		製品	面積	m <sup>2</sup> 、容量	m <sup>3</sup>
	流出防止措置				
汚濁水の流出	汚濁水発生量		m <sup>3</sup> /日		処理目標値
	処理施設	名称	構造	容量(たて×よこ×深さ)	流末河川名
	(汚濁水の処理方法等)				

(沈澱池遊水池の構造図水利計算書を添付)

6 岩石の賦存状況

--

7 採取する岩石の用途

(t)

年間生産量	砕石						廃土 廃石
	鉄道用	コンクリート用	鉄道道床用	砂	その他	小計	
合計							
(廃土を除く)	石材					工業用原材料	
	切石	間知石 割	石 割栗石	その他	小計		

8 廃土又は廃石の堆積の方法

表土の厚さ	最大	m	平均	m
廃土・廃石の量		m <sup>3</sup>	堆積場の設置場所	
堆積場の面積		m <sup>2</sup>	堆積可能量	m <sup>3</sup>
(廃土・廃石の処理方法並びにその計画)				

9 脱水ケーキの処理の方法及び施設

脱水ケーキの発生量	平均 t/年	平均 t/日
処 理 の 方 法		
周 辺 の 地 形 等		
排 水 施 設		
土 留 施 設		

(注) たい積方法、防災施設の構造は図面で示すこと。

(備考) 1 ※印欄は、記載しないこと。

区 域 明 細 書

採取場の 所在地	外 筆					
	所在地番	地目	面積 (実測)	所有者	契約又は 同意期間	備考
合計	筆		m <sup>2</sup>			

(注) 使用区分は採取箇所(今回分)、プラント敷地、沈澱池、製品置場、廃土堆積場、緑地等の別に区分すること。



採 取 作 業 監 督 計 画 書

岩石採取場を管理する登録事務所	所在地	(〒 ) (TEL )					
	名称						
当該採取場にある事務所	所在地	(〒 ) (TEL )					
	名称						
当該採取場を監督する業務管理者	住所						
	氏名				生年月日	年 月 日生	
	合格番号認定	合格第 号認定		1日当たりの職務専念時間			
災害防止のための監督計画							
災害防止に関する教育計画							
帳簿の記載及び報告							
災害が発生したときの措置							
採取計画の作成責任者							
当該採取場の管理機構	区分	事務	採石	破砕	運搬	その他	合計
	直轄	名	名	名	名	名	名
	請負	名	名	名	名	名	名
	合計	名	名	名	名	名	名
	請負業者名						

(備考) 1 当該岩石採取場の管理機構図を添付すること。

様式第 16 号の 4 (第 13 条関係)

岩石及び廃土・廃石の運搬方法及び運搬経路

(運搬経路図を添付)

1 運搬方法					
区 分	運搬車の種類	台 数	1日当たりの平均数量		運 搬 主 体
			運搬数量	延台数	
原 石					
廃土廃石					
製 品					
計					
2 運搬経路					
採取場及びプ ラントから国 道又は県道に 至る経路	原 石 及 び 製 品				
	廃 土 又 は 廃 石				
3 道路状況					
経路区分 道路状況					
距 離					
幅 員 (m)					
路面の状況					
4 岩石等を搬出 する際の災害防 止方法					

### 岩 石 採 取 作 業 工 程 表

項 目	作 業 内 容		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
	平 面 図 番 号	内 容	年 月																							
開 工 鉞 事		伐 採 ・ 表 土 除 去																								
		作 業 道 路 造 成																								
		作 業 場 ・ ベ ン チ 造 成																								
		岩 石 採 取 作 業																								
		残 壁 等 緑 化																								
原 石 山 汚 濁 水 対 策		山 腹 水 路 設 置																								
		沈 砂 ( 澱 ) 池 設 置																								
		場 内 水 排 水 路 設 置																								
廃 土 堆 積 場 防 災 対 策		土 留 施 設 設 置																								
		場 外 排 水 路 設 置																								
		場 内 水 排 水 路 設 置																								
		の り 面 緑 化																								
プ ラ ン ト 造 成		用 地 造 成																								
		破 碎 ・ 選 別 機 設 置																								
		場 内 水 排 水 路 設 置																								
そ の 他		標 識 ・ 立 入 禁 止 柵 設 置																								

(備考) 1 それぞれの項目に従い、工程を ← → | 印で示すこと。  
 2 2年を超える採取期間の場合は、必要な分を別葉として添付すること。

岩石採取跡地整備計画書

1 跡地処理方法

最終残壁	形状	残壁の平均勾配				
		のり面の高さ		全体	m、各ベンチ	m
	小段幅	m	小段数	段		
	崩壊防止措置					
その他の採取場内の整備方法						
危害防止措置						

2 跡地利用計画

利用目的	
予定時間	
利用面積	
利用予定の概要	

3 緑化計画

区域区分	緑化面積	緑化方法(位置・樹種など)

(緑化を行わない場合の理由)

--

- (備考)
- 1 当該認可終了時に対策を行う分だけを記載すること。
  - 2 跡地処理方法のうち「その他の採取場内の整備方法」については、沈澱池、プラント跡地、廃土たい積場などが含まれる。

岩石採取計画変更認可申請書

※

整理番号	
受理年月日	
認可番号	シレイ
認可年月日	

年 月 日

宮崎県知事 殿

宮崎県収入証紙

(申請者は消印しないこと)

〒 \_\_\_\_\_ TEL( \_\_\_\_\_ )

住 所 \_\_\_\_\_

氏名又は名称及び  
法人にあっては  
その代表者の氏名 \_\_\_\_\_

登録番号 宮崎岩石第 \_\_\_\_\_ 号

登録年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

採石法第 33 条の 5 第 1 項の規定により、次のとおり採取計画の変更の認可を申請します。

1 採取計画の変更の内容

従前の採取計画の内容	変更の内容

2 変更の理由

(備考) 1 ※印欄は、記載しないこと。

様式第 18 号(第 17 条関係)

## 岩石採取計画の軽微変更届書

※

受理年月日	年 月 日
整理番号	年 月 日

宮崎県知事 殿

〒 - TEL( )

住 所

氏名又は名称及び

法人にあつては

その代表者の氏名 \_\_\_\_\_

登録番号 宮崎採石第 号

登録年月日 年 月 日

採石法第 33 条の 5 条第 1 項の規定による採取計画の軽微な変更について、宮崎県採石法事務取扱要綱第 17 条の規定により次のとおり届け出ます。

### 1 軽微な変更の内容

従前の採取計画の内容	変更の内容

### 2 変更の年月日

### 3 変更の理由

(備考) 1 ※印欄は、記載しないこと。

岩石採取場自主点検調査表

採石業者名		
岩石採取場所在地		
認可の期間		
区分	点 検 事 項	評 価
標識等の整備	(1) 標識の設置、区域表示	
	(2) 危険標識、立入禁止柵の設置	
	(3) 出入口の閉鎖施設	
採 掘 方 法	(1) 保全区域の確保	
	(2) 表土除去の状況	
	(3) 転落石防止対策	
	(4) 階段採掘の実施の状況	
	(5) 採掘中のベンチの高さ	
	(6) 採掘作業中の掘削面の傾斜	
	(7) 掘削作業中のベンチの幅	
	(8) 登坂道路の確保	
発 破	(1) 飛石防止措置	
破 砕 選 別	(1) 粉じん防止対策	
	(2) 騒音・振動防止対策	
排水	(1) 集・排水路の管理	
	(2) 沈砂池、沈殿池、調整池の管理	
廃土石	(1) 廃土石たい積場の管理	



区分	点 検 事 項	評 価
原石等の運搬	(1) 原石、製品のたい積の管理	
	(2) 場内運搬路の管理	
	(3) 出入口付近の管理	
採掘終了時の措置	(1) 緑化対策	
	(2) 採掘終了箇所の管理	
その他	(1) 採石業務管理者の配置	
	(2) 採石業務管理者の義務履行状況	
	(3) 保安管理体制の状況	
	(4) 帳簿の記載・備え付け	
	(5) 地元関係者との調整	
点検の状況から必要な措置、対策等		
点検年月日		
点検者職氏名		

岩石採取廃止・休止届書

※

整理番号	
受理年月日	

年 月 日

宮崎県知事 殿

〒 - TEL( )

住 所

氏名又は名称及び

法人にあつては

その代表者の氏名 \_\_\_\_\_

登録番号 宮崎採石第 号

登録年月日 年 月 日

採石法第 33 条の 10 の規定により、次のとおり届け出ます。

1 採取計画の認可(変更の認可を含む。)を受けた内容

(1) 認可年月日 年 月 日

(2) 文書番号 シレイ

(3) 認可を受けた場所

2 当該採取場における岩石の採取を廃止した年月日

年 月 日

3 当該採取場の状況を示すもの

(1) 岩石採取場自主点検調査表(別記様式第 21 号)

(2) 岩石採取場跡地管理計画書(別記様式第 23 号)

(3) 災害防止措置等の状況を示す平面図

(4) 現況写真

(備考) 1 ※印欄は、記載しないこと。

岩石採取場跡地管理計画書

岩石採取場跡地を管理する事務所	所在地	(〒 ) (TEL )		
	名称			
当該岩石採取場跡の管理者	住所			
	氏名		年齢	月 日生
災害防止のための計画				
緑化計画(跡地管理含む)	区域区分	緑化面積	緑化方法	
災害が発生したときの措置				

# 岩石採取再開届書

※

受理年月日	年 月 日
整理番号	

年 月 日

宮崎県知事 殿

〒 - TEL( )

住 所

氏名又は名称及び

法人にあつては

その代表者の氏名 \_\_\_\_\_

登録番号 宮崎採石第 号

登録年月日 年 月 日

採石法第 33 条の 10 の規定に基づき岩石採取の休止をしていた岩石採取場について、岩石採取を再開するので、宮崎県採石法事務取扱要綱第 26 条の規定により次のとおり届け出ます。

- 1 採取計画の認可(変更の認可を含む。)を受けた年月日
- 2 当該岩石採取場における岩石の採取の再開予定年月日

### 3 当該岩石採取場の状況

岩石採取場の状況	再開にあたって取る対策

(備考) 1 ※印欄は、記載しないこと。

役員等一覧表

法人名： \_\_\_\_\_

役職名	ふりがな 氏名	性別	住 所 (都道府県名のみ)	生 年 月 日
		男・女		明治・大正・昭和・平成 年 月 日
		男・女		明治・大正・昭和・平成 年 月 日
		男・女		明治・大正・昭和・平成 年 月 日
		男・女		明治・大正・昭和・平成 年 月 日
		男・女		明治・大正・昭和・平成 年 月 日
		男・女		明治・大正・昭和・平成 年 月 日
		男・女		明治・大正・昭和・平成 年 月 日